

### 魅力ある農業にしたいネ



中里 八幡町  
松下貴さん(64歳)

米に替わる収入のある作物がなかなかみつからなくて転作もむずかしいよ。今の農業は絶壁に立っているようなもので、これからの農家は頭を切りかえ、みんなで力を合わせていかないと大変なことになってしまう。

とにかく魅力ある農業にしていこう、行政も頑張ってもらいたいね。

### 米の消費を図ることが大切



市農政課職員  
池田和明さん(28歳)

米の減反についてはいろいろな問題があって、仕事をすすめていく担当者としても大変です。

しかし、食生活の変化などで日本全体では米が余っていることは確かです。やはり何といたっても米の消費を促進することが大切だと思います。



## 新中央病院建設地決まる

依田原新田区画整理地内

市民のみなさんから、最も緊急を要する重要課題として要望の強かった市立富士中央病院の拡充整備事業が、本年度からいよいよスタートすることになりました。

この問題は、富士市の医療水準を高める上からも市と市議会が中心となって長い間、慎重に検討を重ねてきたもの。

このほど、基本構想の原点ともいふべき公立総合基幹病院として新築移転することが決まり、同時に建設場所も市役所南側に当たる市内依田原新田区画整理区域内の学校建設予定地に決定、市立病院の建設大型事業もいよいよ本格的に軌道に乗ることになりました。



### 富士市にみどりを

(おたずねします) 富士市は、工業都市として発展してきたせいでしょいか、街の中に公園や街路樹が少ないように感じます。市民プールの

ように、市の中心地に公園を造ってください。

また、家々の境界もブロック塀ばかりであまりに殺風景です。これが生垣だったりすると通る人の目を楽しませたり、地震対策にもよいと思います。生垣づくりに対する補助金のPRもしてください。

(市政モニター)

(おこたえします) 現在、富士市が管理している公園は、72ヵ所(市民1人当たり3.19平方メートル)、街路樹は4,909本(市民43人当たり1本)あり

ますが、計画では4.5平方メートルの公園面積と、市民30人当たり1本の街路樹を目標に事業を進めています。

公園の建設場所は、市街地にも計画しています。

みどりは、私たちの心に安らぎを与えてくれるばかりでなく、夏の強い日ざしを防いだり、大気浄化など大切な役割を持っています。

残されたみどりを保護し、みどり豊かな環境づくりは、短期間にはできませんが、生垣づくりのPRを含めた運動を進めていきます。

(みどりの課)